

(参考)検査の部位

○従前の指示概要(事故機と同様のコントロール・ロッドを装備した機体が対象)

コントロール・ロッドの前方部

- ・ 昨年5月2日に点検を指示
- ・ 昨年5月9日に非破壊検査を追加指示

コントロール・ロッド

破断部

接合部
(昨年5月9日に
検査を指示)

ボール・ピボット

接合部(ボール・ピボット)

- ・ 昨年5月9日に検査を指示
- ・ 昨年11月26日に繰り返し検査を指示し、不具合が確認された場合、その程度に応じ、以下の①及び②を指示
- ① ボール・ピボット：「交換」又は「腐食等の除去」
- ② コントロール・ロッド：「交換」又は「非破壊検査又は点検」

○今般の指示概要(コントロール・ロッドが異なる形態の機体が対象)

コントロール・ロッド
・ 初回検査を指示

ロッド・エンド

接合部
・ 初回検査を指示

接続部品

(提供)
エアバス・ヘリコプターズ

接合部(ボール・ピボット)

- ・ 初回及び繰り返し検査を指示
- ・ 不具合が確認された場合、その程度に応じ、以下の①～④を指示
- ① ボール・ピボット：「交換」又は「腐食等の除去」
- ② コントロール・ロッド：「検査」
- ③ ロッド・エンド：「非破壊検査」
- ④ 接続部品：「交換」又は「非破壊検査」(右側の形態のみ)

初回検査 実施時期：50飛行時間又は2ヶ月のいずれか早い時期まで
繰り返し検査 実施時期：原則3ヶ月毎